



市民ウォーク「空港スカイウォーク」ではいい汗をかきながら歩きました。



グリーンリサイクルセンターで木のペンダント・カスターネット作り



マタギズムの継承ツアーで焚火

12月定例会 行政報告

令和元年北秋田市議会12月定例会は、12月5日に開会し、12月17日までの会期で開催。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、9日と10日には一般質問が行われました。11日からは、各常任委員会に付託された議案が審査され、12月17日の最終日には委員長からの報告、質疑討論、採決などが行われ結審しました。なお、行政報告の概要は次のとおりです。

総務部

総務課関係

令和元年度職員採用試験については、大学卒業程度一般行政、建築士及び土木技師の職員採用試験第2次試験合格者を9月20日付けで告示。10月20日に高校卒業程度一般行政、障がい者採用一般行政、消防吏員の第1次試験を実施し、11月2日には、同試験の第2次試験を実施しております。また、11月5日から12月23日までの間、大学卒業程度一般行政、建築士及び土木技師の職員採用試験（後期）の募集を行い、令和2年1月12日に採用試験を実施することとして

おります。
10月12日から翌日にかけて接近した、台風19号の接近に伴い災害警戒部を設置し、自主避難所を4か所開設しました。市道への倒木があったものの人的被害等はありませんでした。また、台風19号に係る災害対応に、県からの要請を受け、宮城県角田市へ3名を派遣しました。

総合政策課関係

移住定住に関係するイベントとして、9月23日の「Aターンフェアin仙台」（宮城県、10月26日の「いいな、AKITA移住・交流フェア」（東京都、10月27日「Aターンフェアin東京」などの県等が主催する催しに参加し、当地のPRや移住相談などにあたりました。11月2日、第8回あきた県北合同移住交流フェア（東京都を主催し、当市の制度や暮らしについて情報提供を行いました。また、11月2日から4日までの3日間の日程で、マタギや狩猟に興味のある方を対象に、北秋田の豊かな自然と風土を肌で感じていただく、関係人口等の構築のための「マタギズムの継承ツアー」を実施

しました。
若者定住対策として、9月21日、本年度2回目となる出会い創出イベント「チルするBBQ」、11月23日、同じく第3回目となる「佐金酒夜（サキンナイト）」を開催しました。

大館能代空港の利用促進を図るため、12月から来年3月までの期間において、同空港を利用する市民に対する助成制度の運用を開始しました。

内陸線再生支援室関係

秋田内陸線を活用したスポーツ交流については、9月20日に「秋田内陸線グラウンド・ゴルフ交流大会」（大野台）、9月28日には「第22回あきた南北ジュニア強化サッカー交流大会」（鷹巣）が開催され、



仙北市、大館市、市内のプレーヤーが内陸線に乗って集い、大野台でグラウンド・ゴルフで交流しました。

沿線の交流が図られました。10月26日には「秋田内陸線阿仁のごつつおまつり」が阿仁庁舎前駐車場を会場に開催され、1100名を超える家族連れが訪れました。

財務部

財政課関係

令和元年8月1日から10月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は27件で、契約額8億1430万4千円となっています。

税務課関係

10月21日から税務課窓口を1階に移動し業務を開始しました。

市民生活部

生活課関係

10月20日に秋の全市一斉クリーンアップを開催し、4069名のご協力をいただきました。
10月19日、20日、26日、27日の計4日間、古着、古布と水銀製品の無料回収事業を実施し、231世帯からご協力をいただきました。し尿処理施設建設工事については、10月末の進捗率は75%となっています。グリーンリサイクルセンターにおいて、11月10日にゴミ

処理及びリサイクルについての啓発イベントが開催されました。

全国地域安全運動が10月11日から20日まで実施されました。

市民提案型まちづくり事業については、10月24日に第3回審査委員会を開催し、1団体が採択となりました。本年度の採択は5団体となりました。男女共同参画社会づくり講座を11月5日に市民ふれあいプラザにおいて開催しました。

市民課関係

令和元年10月末現在の住民登録者数は3万1555人で、世帯数は1万4036世帯となっています。

国民健康保険については、10月末現在の加入世帯数は4655世帯、被保険者数は6795人で、その内、前期高齢者は、3952人となっています。

後期高齢者医療制度の、10月末現在の被保険者数は7842人で、その内、若年障害者認定数は212人となっています。

健康福祉部

福祉課関係

プレミアム付商品券事業につい

ての対象は、非課税の方が8392人、子育て世帯の世帯主が442人で、11月19日現在の販売額は4094万4千円、販売進捗率は22.7%となっています。

こども福祉課関係

保育の無償化の実施に伴い、保育所や認定こども園を利用する満3歳以上児のすべての児童と満3歳未満児の非課税世帯について保育料が無料となりました。10月1日時点で北秋田市内の保育園等を利用している児童798名の内、満3歳以上児全員（468名）と、満3歳未満児330名の内122名の保育料が無料となっているほか、無償化対象外児童についても、市独自助成及び県との共同事業により、保育料軽減を行っております。また、新たに費用負担が始まった満3歳以上児の副食材料費（月4500円）については、468名の内179名は無料、193名は2分の1助成、96名は4分の1助成を行っております。

高齢福祉課関係

敬老式については、9月5日から9月18日まで対象者723人のうち1757人（参加率22・

75%）の参加者が、お互いの長寿を祝いました。
福祉の雪事業については、10月から申請受付と事業者の登録を行っております。
介護保険事業については、10月末現在の要支援・要介護認定者数が2782人で、内サービス受給者が2332人、認定者に対する受給率は83・83%でした。

医療健康課関係

健康増進事業については、10月1日に市民ウォーク「空港スカイウォーク」を実施しました。
心の健康づくり事業については、9月13日に「心の絆号」を運行し、



心の健康づくり事業 心の絆号で秋田内陸線に乗り、笑いヨガなどで交流する参加者たち

列車内で笑いヨガやギター演奏による合唱などを実施し交流しました。

食育推進事業として、11月9日に市民ふれあいプラザで「食育フェスタ」を開催しました。

診療所関係

8月から10月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科2038人で前年同期対比54人の減、外科2160人で前年同期対比208人の減、歯科770人で前年同期対比34人の増となっています。次に、合川診療所では1828人で、前年同期対比159人の減となっています。次に、米内沢診療所では、内科3270人で前年同期対比211人の減、小児科434人で前年同期対比61人の増、整形外科684人で前年同期対比73人の減、脳血管外科134人で前年同期対比11人の減、心臓血管外科20人で前年同期と同数となっています。阿仁診療所改築工事については、現在、内装工事の床、壁等の仕上げ段階に入っており、10月末の進捗状況は9割程度となっております。